

2026 年 1 月 23 日

[配信枚数 4 枚]

発信元 滋賀大学総務課企画・広報室

報道関係者 各位

「静かに聴かなくてもいいコンサート」 バリアフリーの先へ 滋賀大おとさぼが挑む〈おんがくの空〉

滋賀大学教育学部附属音楽教育支援センター（愛称：おとさぼ）は、文化庁委託事業「令和 7 年度障害者等による文化芸術活動推進事業」の一環として、2 月 1 日（日）栗東芸術文化会館さきらにて「おとさぼファミリーコンサート」を開催します。

【おとさぼファミリーコンサート】

日 程：2026 年 2 月 1 日（日）

時 間：①13 時開演（12 時 30 分開場）／②15 時開演（14 時 30 分開場）

※取材可能なのは②のみ。撮影 OK の方のみがこの回に参加されています。

会 場：栗東芸術文化会館さきら 小ホール（栗東市糺二丁目 1 番 28 号）

定 員：各回 80 名（先着順）

入場料：無料（事前申込制）

〔概要〕

本コンサートのテーマは〈おんがくの空へとびだそう！〉。それは、音楽を「静かに聴くもの」とする前提からいったん離れ、音楽に心や身体が自然に反応する状態そのものを大切にする試みです。

「静かに聴かなくてもいい」とは、大きな音を出したり騒いだりすることを勧めるものではありません。音楽に触れたとき、思わず身体が動いたり、声が出たりする——そうした自然な反応を無理に抑え込まなくていい、という意味です。

おとさぼではこれまで、特別支援学校などへの音楽アウトリーチを通して、思わず踊ってしまう子どもたちの姿から、「人間にとって音楽とは何か」という問いを、研究と実践の両面から重ねてきました。本コンサートは、その知見をもとに、誰もが参加できる〈ひろば〉のような音楽空間の設計に挑むものです。

当日は、即興音楽家・新倉壮朗（タケオ）と、打楽器集団ビートジャックトリオが共演。約 1 時間の公演のうち、前半はビートジャックトリオによる演奏、後半は「All Together」と題し、舞台を設けない平土間の空間で、演奏者と来場者が同じ〈ひろば〉に入り乱れ、みんなで音楽する時空間を共有します。

会場にはマットや可動椅子を配置し、演奏中の出入りも自由。車いすやベビーカーのまま参加できるほか、託児や看護体制も整えています。

ホワイエでは、滋賀大学が連携協定を結ぶやまなみ工房（甲賀市）のアール・ブリュット展を同時開催。子どもたちが、音楽だけでないアートの世界に身を浸す時間を提供します。

〈おんがくの空〉の下で、年齢や障がいの有無、音楽経験にかかわらず、それぞれが自分の距離感で音楽やアートと出会う。滋賀大学「おとさぼ」が提案する、バリアフリーの先を見据えたコンサートです。

[おとさぼについて]

障害児者の音楽教育を目的とした全国でも珍しい大学センターです。故・藤村泰子氏から「障害児者の音楽教育事業のために」と頂いた寄附をもとに、滋賀大学基金に「藤村泰子記念基金」を設立、教育学部に附属音楽教育支援センター「おとさぼ」を2021年6月に開設し、障害児者を中心とした音楽教育プログラムの提供、音楽活動の支援を行っています。その活動は全国的に評価されており、文部科学大臣表彰、日本音楽療法学会日野原賞、日本アートマネジメント学会賞などを受賞しています。

▶ おとさぼの活動はこちら



[ご取材について]

ご取材をご希望の社は、1月30日（金）正午までに下記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

●コンサートに関するお問い合わせ

滋賀大学教育学部附属音楽教育支援センター おとさぼ
TEL：077-537-7744 E-mail：otosapo@edu.shiga-u.ac.jp

●取材に関するお問い合わせ

滋賀大学教育学部企画係
TEL：077-537-7701 FAX：077-537-7840 E-mail：kikaku@edu.shiga-u.ac.jp



文化庁委託事業 「令和7年度 障害者等による文化芸術活動推進事業」
滋賀大学教育学部創立百五十周年記念事業

滋賀大学

おとさぽ



Family Concert

第2回

おんがくの空へとびだそう！



2026

2 / 1 日

① 13:00 開演 (12:30 開場)

② 15:00 開演 (14:30 開場)

【1公演1時間程度、2回公演、入替制、自由席】

入場無料 (事前申込制)

栗東芸術文化会館さくら 小ホール

定員 各回 80 名 (先着順)

【お申込方法】 URL または QR コードから

お申込は こちら



<https://forms.gle/YUJmqNd4ffBAoy9u6>

主催 文化庁、滋賀大学教育学部附属音楽教育支援センターおとさぽ
制作 滋賀大学教育学部附属音楽教育支援センターおとさぽ
後援 滋賀県、滋賀県教育委員会

【お問合せ】
滋賀大学教育学部附属音楽教育支援センターおとさぽ
メール otosapo@edu.shiga-u.ac.jp
TEL/FAX 077-537-7744





おとさぼ ファミリーコンサート

「おとさぼ」は障がいのある方が生涯にわたって音楽を楽しむことができるようにと、滋賀大学に設立された音楽教育のセンターです。特別支援学校や特別支援学級に音楽をお届けしたり、センター内で、特別支援ピアノ教室や音楽療法を開講しています。このたび文化庁の委託事業として、障がいのある人もない人も一緒に楽しめる参加型コンサートを企画しました。打楽器の生演奏に合わせて、会場の皆さまが自由に音楽を楽しむ内容となっています。音楽の力でここから心も弾むひとときを、ぜひ一緒にお過ごしください。みんなでジャンプ！ジャンプ！ジャンプ！



♪人生ゴロゴロ



やすなが さえこ
安永 早絵子

♪大地に響け太鼓の鼓動



♪道化師のギョロツン



いけだ あゆこ
池田 安友子



出演 ビートジャックトリオ



たかなべ あゆむ
高鍋 歩

“おんがくの空、は、楽しいおとがいっぱいです。

きらきら、ふわふわ、ぴかぴか、ゆらゆら、ぼこぼこ、どんどん

自分の好きなおとを探してみてください。

そして自分の好きなようにおんがくを楽しんでください。

さあ！おんがくの空にとびだそう！

【ナビゲーター】

まつばら みほ
松原 美保

(こども＆音楽アドバイザー)



とくべつ にくらたけお
特別ゲスト 新倉壮朗

即興音楽家。サバール、ジャンベ、ピアノ、マリンバ、鍵盤ハーモニカなどでパワフルなステージを繰り広げている。幼少時より音楽への豊かな反応と抜群のリズム感を示し、11才の時、セネガルの太鼓「サバール」と出会い、アフリカ音楽にのめり込む。これまでに、山下洋輔、大友良英、菊地成孔、谷川賢作、野村誠、ワガン・ンジャイ・ローズら名だたる音楽家と共演。

2002年より「新倉壮朗の世界」と題して定期的にコンサートを開き、国内や海外でタケオにしか出来ない、タケオだから出来る音楽の世界を表現。即興音楽の魅力と楽しさを発信している。

やまなみ工房の原画展
同時開催！！

さくら小ホールホワイエにて、やまなみ工房の原画展が同時開催されます。
緻密で迫力ある原画も、コンサートと合わせてお楽しみください。

【安心して楽しみたいために】

車いすやベビーカーのままご入場できます/前方にマツスペースがあります

演奏中も会場の出入りが可能です/託児室があります/看護師が常駐しています

栗東芸術文化会館 さくらへのアクセス(〒520-3031 滋賀県栗東市糺二丁目1番28号)

JR 琵琶湖線「栗東駅」東口より約400m(徒歩5分)

駐車場 有り(有料) *詳しくは栗東芸術文化会館さくら HP をご確認ください。

